

令和2年度社会福祉法人田村市社会福祉協議会事業報告書

1. 会議等の運営状況

(1) 理事会

【第1回】

開催日 令和2年6月12日（金）
会 場 田村市船引公民館
議 案 社会福祉法人田村市社会福祉協議会評議員の選任について
他4議案

【第2回】

開催日 令和2年10月12日（月）
会 場 田村市大越公民館
議 案 報告5件

【第3回】

開催日 令和3年1月22日（金）
会 場 田村市大越公民館
議 案 田村市地域包括支援センター電算システム導入に係る業者選定（案）に
ついて 他2議案

【第4回】

開催日 令和3年3月16日（火）
会 場 田村市大越公民館
議 案 社会福祉法人田村市社会福祉協議会定款の一部改正について
他21議案

(2) 評議員会

【第1回】

開催日 令和2年6月24日（水）
会 場 田村市常葉公民館
議 案 社会福祉法人田村市社会福祉協議会理事の選任について
他2議案

【第2回】

開催日 令和3年1月29日（月）
書面審議
議 案 田村市地域包括支援センター電算システム導入に係る業者選定（案）に
ついて 他1議案

【第3回】

開催日 令和3年3月25日（木）
会 場 田村市常葉公民館
議 案 社会福祉法人田村市社会福祉協議会定款の一部改正について
他19議案

(3) 監事会

開催日 令和2年5月28日(金)
会 場 田村市社会福祉協議会
内 容 令和元年度社会福祉法人田村市社会福祉協議会事業報告及び収入支出決算監査について

(4) 会長・副会長会議 6回

(5) 支所運営委員会 0回(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

(6) 課長会議 30回

(7) 本所・支所職員会議 4回

(8) 感染症予防対策委員会 1回

(9) 令和2年度田村市社会福祉協議会役職員研修会

目 的 田村市社会福祉協議会の役割を理解し、本会の経営・財務について学び、経営安定化を目的に開催する。

日 時 令和2年9月29日(火)

場 所 田村市大越公民館

内 容 演題「社会福祉協議会における福祉・介護サービスと地域づくり」
講師「関 靖 男 氏」(福島県社会福祉協議会 事務局次長)

参加者 63名

2. 財政基盤の確立

(1) 会費 10,664,200円 (令和元年度 10,618,300円)

支所名	一般会費	特別会費	団体会費	合 計	前年度比較
滝 根	1,152口 1,152,000円	20口 40,000円	22団体 115,000円	1,307,000円	99.9% 1,000円減
大 越	1,053口 1,053,000円	38口 76,000円	28団体 175,000円	1,304,000円	96.9% 42,000円減
都 路	676口 676,000円	11口 22,000円	16団体 160,000円	858,000円	103.5% 29,000円増
常 葉	1,472口 1,472,000円	17口 34,000円	29団体 175,000円	1,681,000円	100.6% 10,000円増
船 引	5,064口 5,039,200円	85口 170,000円	43団体 305,000円	5,514,200円	100.9% 49,900円増
合 計	9,417口 9,392,200円	171口 342,000円	138団体 930,000円	10,664,200円	100.4% 45,900円増

(2) 寄付金 2,011,697円

(令和元年度 2,587,207円)

支所名	寄付金件数 (件)	寄付金額 (円)	備 考	
滝 根	22	495,220	遺志金 17件 物品 5件	490,000円 5,220円
大 越	20	297,637	篤志・遺志金 12件 物品 8件	220,777円 76,860円
都 路	11	564,080	篤志・遺志金 8件 物品 3件	550,000円 14,080円
常 葉	33	355,720	篤志・遺志金 21件 物品 12件	340,000円 15,720円
船 引	17	299,040	篤志 6件 物品 11件	253,000円 46,040円
合 計	103	2,011,697	篤志・遺志金 64件 物品 39件	1,853,777円 157,920円

3. 調査広報活動

広報誌「社協だより」の発行 (全戸配布 12,000部)

発 行 日	主な議事の内容
令和 2年 4月 15日	① 会員会費募集、赤十字運動月間 ② 赤い羽根・歳末たすけあい募金報告 他
令和 2年 8月 1日	① 令和元年度事業・決算報告 ② 令和2年度年度事業・予算計画 他
令和 2年10月 1日	① 赤い羽根共同募金 ② ボランティアセンター通信 他
令和 3年 1月 1日	① 新年のごあいさつ ② 会費報告 他

4. 低所得者の自立支援

(1) 生活援助資金の貸付事業

貸付実績

支所名	貸付件数(件)	貸付額(円)	償還残額(円)
滝 根	6	260,000	219,000
大 越	1	5,000	5,000
都 路	1	5,000	5,000
常 葉	3	490,000	273,000
船 引	6	215,000	212,000
合 計	17	975,000	714,000

※令和2年度新規貸付

14件

122,500円

(2) 生活福祉資金貸付事業（福島県社会福祉協議会事務委託事業）

資金種類	貸付件数(件)	貸付額(円)	償還残額(円)
総合支援資金	9	5,239,249	5,346,640
福祉資金	0	0	0
療養・介護資金	1	600,000	210,000
緊急小口資金	20	1,832,250	1,475,672
教育支援資金	12	25,937,000	8,488,165
(コト特例)緊急小口資金	64	11,497,000	11,497,000
(コト特例)総合支援資金	75	49,160,000	49,160,000
合計	181	94,265,499	76,177,477

(3) 令和2年度新規貸付

資金種類	貸付件数(件)	貸付金額(円)
福祉資金	0	0
教育支援資金	0	0
緊急小口資金	4	355,000
総合支援資金	0	0
(コト特例)緊急小口資金	64	11,497,000
(コト特例)総合支援資金	75	49,160,000
合計	143	61,012,000

(4) 生活困窮者自立相談支援事業（田村市生活サポートセンター）
利用内訳

	年間合計（件数）
支援延件数	1,094
新規相談件数	91
プラン作成件数	52
一般就労者数	8

(5) フードバンクの提供 51件

(6) 行旅人への貸付事業 1件

5. 地域福祉活動事業の推進

(1) あんしんサポート事業（日常生活自立支援事業）

①利用者数

支所名	利用者数（人）	本年度解約者数（人）
滝根	1	0
大越	0	1

都 路	1	0
常 葉	0	1
船 引	9	1
市 外	1	0
合 計	12	3

②利用内訳

	年間合計 (件数)
新規相談件数	17
訪問支援件数	265
相談延件数	832

③ 令和2年度新規利用者 3件

④ 利用料助成利用者 9名

(2) 百歳祝い金事業 21件 380,000円
 ※うち1件 (賀寿贈呈のみ)
 ※うち1件 (賀寿・記念品贈呈)

(3) 災害等見舞金事業 7件 150,000円

(4) 傾聴ボランティア助成 31,000円

(5) 介護機器の貸出事業

支所名	車 椅 子
滝 根	0
大 越	8
都 路	0
常 葉	0
船 引	9
合 計	17

(6) 福祉車両の貸出事業 (車椅子同乗自動車)

車両名	貸出実人員 (人)	貸出延べ件数 (件)
赤い羽根号 (大越)	3	3
赤い羽根号 (常葉)	2	2
大相撲号 (船引)	4	8
合 計	9	13

(7) 乗用草刈り機の貸出事業 7回

(8) ひとり暮らし高齢者会食会事業（共同募金助成事業）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止、安否確認のため実態調査と暑中見舞いを送付する。

(9) 地域支え合い活動助成金（共同募金助成事業）

助成団体 4件
助成額 174,000円

(10) ふれあいいいききサロン事業への助成事業

支所名	助成件数(件)	助成金額(円)
滝根	0	0
大越	0	0
都路	2	19,500
常葉	0	0
船引	2	22,000
合計	4	41,500

(11) 福祉団体等の運営支援

- 1 田村市老人クラブ連合会及び各町連合会
- 2 田村市身体障がい者福祉会及び各町福祉会
- 3 田村市赤十字奉仕団連絡協議会及び各町赤十字奉仕団

(12) 福祉団体等への助成事業

支所名	助成件数(件)	助成金額(円)
滝根	2	33,280
大越	3	67,610
都路	3	42,980
常葉	3	48,250
船引	8	138,040
合計	19	330,160

6. 法律相談所事業

(1) 開設月・相談者数

開設月	相談者(件)
6月	2
9月	5
12月	3
3月	5
合計	15

7. 共同募金運動の推進

(1) 赤い羽根共同募金

目標額 5,500,000円
実績額 6,035,098円
達成率 109.7%

(2) 歳末たすけあい募金

目標額 2,500,000円
実績額 2,469,698円
達成率 98.8%

(3) 配分事業

ひとり暮らし高齢者歳末友愛訪問事業 539,256円 (771世帯)
老人クラブ歳末友愛訪問事業助成金 180,000円 (36単位老人クラブ)

8. 日本赤十字社事業への協力

(1) 日本赤十字社活動資金募集の実施

目標額 5,562,000円
実績額 5,297,100円
達成率 95.2%

(2) 赤十字講習会

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

(3) 災害見舞

① 災害救援物資贈呈・・・・・・・・・・・・・・・・ 1世帯 1セット
② 災害見舞金・・・・・・・・・・・・・・・・ 7世帯 35,000円

(4) 有功会の運営

9. ボランティアセンター事業活動の推進

(1) ボランティア養成事業

① 学校支援

常葉小学校：39名、2回 (疑似体験・車いす体験、障がい者スポーツ体験)

芦沢小学校：14名、1回 (疑似体験・車いす体験)

要田小学校：16名、4回 (疑似体験・車いす体験等)

② 福祉ジュニアボランティアスクールわくわく隊

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

③ サマーショートボランティアスクール

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

④Tabora Youth Project

(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

(2) 相談業務

相談件数 161件

相談内容 小学校の総合学習、施設の高齢者支援
ボランティア活動、サロン活動支援、情報提供等

斡旋件数 152件

(3) たむらボランティア台帳整備

台帳登録者数 25団体(701名) 個人 22名

(4) ボランティア活動支援

運営支援 施設慰問団体、傾聴ボランティア団体、有償ボランティア団体
支援内容 書類の作成、訪問計画作成支援、活動先紹介、活動先との仲介
ボランティア保険の連絡、助成金等の紹介等

活動助成 31,100円(傾聴ボランティア 年2回・延21名)

(5) ボランティアニーズの整理、情報発信

市内児童・障害・高齢者施設 32カ所分のニーズを把握
ボランティアへの紹介、ホームページの公開等

(6) ボランティア保険の加入、説明

加入手続き対応 ボランティア活動保険 加入者44件 556名
ボランティア行事用保険 加入者 4件 80名
福祉サービス総合補償 加入者 4件 22名
ボランティア団体や会議・研修等でボランティア保険の説明を実施

(7) ボランティアに関する住民への説明

生活支援体制整備事業 地域の支え合い活動応援講座

(8) 広報活動

① ボランティア情報誌の発行 4回

③ 発行部数 48,000部

④ 配布先 市内全戸、行政機関、市内小中高等学校、市内福祉施設 等

(9) 帰還者・避難者への支援

① 帰還者への支援

要支援者の相談受付、各団体との連携

② 復興公営住宅・住民への支援

支援機関との連携、支援団体の紹介

地元地域・支援機関と連携した交流の場づくり

10. 新型コロナウイルス感染症予防対策

- (1) 課長会議等の開催（予防対策について随時協議）
- (2) 感染症予防対策委員会の開催（予防対策・研修について協議）
- (3) 感染症予防実技講習会の開催（全職員参加）
- (4) 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業
感染対策消耗品の購入・配置（マスク、ペーパータオル、ハンドソープ、アルコール製剤等）
〃 備品の購入設置（卓上パーテーション、非接触型体温計、アルコールディスペンサー、除加湿空気清浄機等）

11月26日申請（介護分）	3, 472, 000円（助成金）
11月26日申請（障害分）	218, 000円（助成金）
1月7日申請（介護分）	337, 000円（助成金）
- (5) 雇用調整助成金の申請、取下げ（田村市常葉老人福祉センター分）
指定管理料により人件費を支出しているため、支給対象事業主としての要件を満たさないため、取下げた。
- (6) 両立支援等助成金（新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース）支給申請
9月18日 122, 468円（5名分）支給決定
- (7) 福島県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業に係る介護サービス事業所等に勤務する職員に対する慰労金の申請

10月8日	50, 000円を94名に、	4, 700, 000円振込
11月4日	50, 000円を10名に、	500, 000円振込
- (8) 田村市医療福祉事業者等支援金交付事業に係る介護保険・障害福祉サービス事業所勤務の職員に対する支援金の申請
12月25日 10, 000円を97名に、970, 000円振込

11. 居宅介護支援事業

資料1

【介護保険事業、要支援者サービス計画作成受託事業、要介護認定調査受託事業】

介護保険事業として、適切な運営・管理を行い、利用者に対して適切なサービスを提供できるよう努めました。

- (1) 利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう努めました。
- (2) 利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき適切に保健医療サービス及び福祉サービスを総合的かつ効果的に提供されるよう努めました。
- (3) 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、利用者に提供されるサービスが不当に偏ることがないよう公正・中立に努めました。

- (4) 田村市地域包括支援センターより受託した要支援者のサービス計画作成を行いました。
- (5) 田村市等より受託した介護保険に係る要介護認定調査を行いました。
- (6) 職員の資質向上を図るため各種研修会への参加を推奨しました。

1 2. 訪問介護事業 資料 2

【介護保険事業（予防事業含む）、居宅介護事業、田村市自立支援ホームヘルプサービス受託事業】

介護保険事業所・居宅介護事業所として、適切な運営・管理を行い、利用者に対し適なサービスを提供できるよう努めました。また、令和2年度から特定事業所加算2を算定し、事業所の強化を図った。

- (1) 要介護者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう入浴・排泄・食事の介護、その他生活全般にわたる援助を行いました。
- (2) 要支援者が可能な限り居宅において、要支援状態の維持もしくは改善を図り要介護状態になることを予防し、自立した日常生活ができるよう生活援助を行いました。
- (3) 身体障がい者、知的障がい者、障がい児、精神障がい者が可能な限り居宅において、日常生活を営むことができるよう入浴・排泄・食事の介護、その他生活全般にわたる援助を行いました。
- (4) 行政・保健・医療・福祉等関係機関と連携を図り、総合的なサービスが提供できるよう努めました。
- (5) 田村市より自立支援ホームヘルプサービス事業を受託し高齢者自立への生活援助を行いました。
- (6) 職員の資質向上を図るため各種研修会へ参加し、また、本会事業所においても独自に研修会を開催しました。
- (7) 定期的にケア会議、専門部会を開催し、職員間の情報の共有化を図りました。

1 3. 障害者相談支援事業 資料 3

【相談計画、モニタリング】

相談支援事業所として、適切な運営・管理を行い、利用者に対し適切なサービスを提供できるよう努めました。

- (1) 障がい者が安心して自立した生活を送っていくために日々の暮らしの中で抱えているニーズや課題にきめ細かく対応し、必要に応じて適切な福祉サービス等に結びつけていくための相談支援を提供できるよう努めました。
- (2) 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ち、利用者に提供されるサービスが不当に偏ることがないように公正・中立に努めました。

【基幹相談支援センター業務】

基幹相談支援センターとして業務の円滑な遂行を図りました。

- (1) 総合的・専門的な相談支援を実施

- (2) 地域の相談支援体制の強化の取組
- (3) 地域移行・地域定着の促進の取組
- (4) 権利擁護・虐待の防止
- (5) 障害者地域総合支援協議会への支援

1 4. 通所介護事業

資料 4

【介護保険事業（予防事業含む）、障がい者自立支援事業受託】

介護保険事業所として、適切な運営・管理を行い、利用者に対し適切なサービスを提供できるよう努めました。また、令和2年度より機能訓練を提供しサービスの向上を図りました。

令和2年6月から令和3年3月の介護報酬は、新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応を適切に実施することから介護報酬区分の2区分上位の報酬を請求しました。

- (1) 要介護者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう入浴・排泄・食事の介護、その他全般にわたる援助及び機能訓練を行いました。
- (2) 要支援者が可能な限り居宅において、要支援状態の維持もしくは改善を図り要介護状態になることを予防し、自立した日常生活ができるよう入浴・排泄・食事の介護、その他の生活全般にわたる援助及び機能訓練を行いました。
- (3) 田村市より障がい者自立支援事業を受託し障がい者が自立した日常生活ができるよう入浴・排泄・食事の介護、その他生活全般にわたる援助及び機能訓練を行いました。
- (4) 行政・保健・医療・福祉等関係機関と連携を図り、総合的なサービスが提供できるよう努めました。
- (5) 職員の資質向上を図るため各種研修会へ参加し、また、本会事業所においても独自に研修会を開催しました。
- (6) 定期的にケア会議、専門部会を開催し、職員間の情報の共有化を図りました。

1 5. 田村市地域包括支援センター事業

資料 5

【介護予防支援事業】

地域包括支援センターとして業務の円滑な遂行を図りました。

- (1) 総合相談業務
 - ①初期段階相談の対応
 - ②継続的・専門的な相談援助
 - ③地域ネットワークの構築
- (2) 権利擁護業務
 - ①成年後見制度、日常生活自立支援事業の円滑な活用
 - ②虐待への対応、困難事例への対応・ケア会議の開催支援
 - ③消費者被害防止と対応
 - ④広報活動、地域ネットワークの構築
- (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
 - ①地域の介護支援専門員を対象とした研修会、意見交換会の定期的な開催

- ② 日常的な個別指導・相談対応
- ③ 支援困難事例への指導・助言
- ④ 各関係機関連携・他職種に対する支援
- ⑤ グループホーム運営推進会議への参加（委嘱による）

(4) 介護予防ケアマネジメント業務

- ① 要支援Ⅰ・Ⅱの利用者の介護予防サービス計画作成
- ② 新規の方（包括担当）
- ③ 継続の方（各居宅介護支援事業所に委託）
- ④ 特定高齢者の介護予防サービス計画作成

※ 民生児童委員協議会やその他の団体への積極的な参加による広報活動。地域ネットワークの構築に努めました。

1 6. 田村市常葉老人福祉センター運営事業

資料6

【田村市社会福祉施設指定管理事業】

老人福祉法による老人福祉センターとして、適切な運営・管理を行い、利用者に対し適切なサービスを提供できるよう努めました。

地域の高齢者に各種の相談に応ずるとともに、健康の増進・教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、高齢者が健康で明るい生活が営まれるよう努めました。

1 7. 苦情解決事業

(1) 第三者委員会

5名の委員を委嘱し、相談体制の強化に努めました。

(2) 各研修会への参加

各種研修会に参加し、適正なサービスの提供に努めました。

(3) 広報活動

社協広報誌等に掲載し、事業内容の周知に努めました。

(4) 苦情受付件数 6件